

日本国憲法 教育基本法 学校教育法

学習指導要領 教育課程編成要領
さいたま市教育行政方針
第2期さいたま市教育振興基本計画
さいたま市教育ビジョン さいたま市教育アクションプラン
さいたま市の学校教育 推進の指針 指導の努力点

児童の実態 地域の特性
保護者・地域の願い
学校の実態 教師の教育理念

あかるく (思いやりがあり、前向きにとらえる子)
かしこく (進んで学習し、よく考えて正しく判断できる子)
たくましく (元気に活動し、根気よくがんばる子)

目指す学校像

- 「確かな学力」と「体力」の向上が図れる学校
- 「安全・安心」で教育環境が整備された学校
- 望ましい人間関係が身に付けられる学校
- 美しい歌声が響く学校
- 地域に根ざした信頼される学校

児童の合い言葉

- あ・さ・わ・や・か あいさつ あかるく
- か・し・こ・く しんけんに勉強 かしこく
- き・た・ま・し・く きたえよう 心と体 たくましく

目指す教師像

- 人間性豊かな教師
- 子どもの心に寄り添える教師
- 常に学び続け、指導力の向上を図る教師
- 子どもや保護者、地域から信頼される教師

【教師の合い言葉】

- 全員で育てる
- 境の1メートル
- 報告・連絡・相談・確認
- 業務改善

学校経営方針

- 人間尊重の精神を基盤として、児童と地域の実態に応じた教育を行い、人格形成における基礎的・基本的能力・態度の伸長を図る。
- 1 すべての児童が生き生きと学ぶ楽しい学校づくりを進める。
 - 2 研究と修養に努め、児童にとって魅力ある質の高い授業に取り組む。
 - 3 児童の人権・生命を尊重するとともに、個人情報適切な管理に配慮し、健康で安全な学校づくりを推進する。
 - 4 各分掌の協力体制の構築と情報の共有に努め、組織的に活動する学校づくりを推進する。
 - 5 法令を遵守するとともに、教職員としての使命と責任、児童や保護者・地域から寄せられる期待を強く自覚して職務に当たる。
 - 6 校舎内外の諸施設の整備と美化に力を入れ、清潔で魅力的な教育環境を実現する。
 - 7 各種団体・ボランティアとの連携を強めるとともに、地域や自治会等の諸活動との協力を深め、教育活動の充実と向上に生かす。

PLAN THE NEXT 3つのGとの関わり

本年度の重点

- 1 凡事徹底
～当たり前のことを当たり前に行える教職員と児童～
- ・「元気なあいさつ」
 - 「美しい歌声」
 - 「くつをそろえる」
- の継続指導
- ・清掃活動の充実 (教師の率先垂範)
 - ・基本的生活習慣の確立

<Grit・Growth>

- 2 確かな学力の育成 (かしこく)
- ・「読む力」「書く力」「考える力」等、基礎・基本の重視
 - ・学力向上推進委員会による計画的な学力(計算力)の向上
 - ・言語活動の充実
 - ・プログラミング学習を含むICT教育の充実

<Grit>

- 3 学習指導の工夫・改善と充実 (かしこく・たくましく)
- ・学習指導要領の趣旨を踏まえた意識改革・授業改善
 - ・指導法の工夫・改善で魅力ある授業の展開
 - ・国語科の研修を中心に、年間一人1回以上の研究授業の実施
 - ・体力向上に積極的に取り組み、健康でたくましい児童の育成

<Growth>

- 4 コミュニケーション力の育成 (あかるく)
- ・場に応じた的確な言葉遣いのできる児童の育成
 - ・よく聴き、よく話し、互いに認め合う児童の育成
 - ・なかよし学級(縦割り)の活動により、思いやりのある児童の育成
 - ・人間関係プログラムの活用

<Global>

- 5 「安全・安心」な教育環境の整備と開かれた学校づくり
- ・教育環境を「安全・安心」の視点から見直す
 - ・授業規律の確立
 - ・いじめの早期発見・早期対応の充実
 - ・食物アレルギー対応の徹底
 - ・PTA、青少年育成指扇地区会、自治会や地域の関係諸機関との連携

<Grit Growth>

- 6 特別支援教育、教育相談体制の充実
- ・校内支援体制の整備・充実
 - ・交流及び共同学習の推進
 - ・特別支援ネットワーク連携協議会など、専門機関との密接な連携
 - ・特別支援学級「にじいろ」の円滑な運営及び弾力的な運用の推進
 - ・さわやか相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの効果的な活用

<Growth>